

# 日本診療放射線技師連盟

## ニュース 2018 No.8

(通巻No.33)

発行日 平成30年8月15日  
発行所 日本診療放射線技師連盟  
〒105-6131 東京都港区浜松町2-4-1  
世界貿易センタービル31階A  
TEL.070-3102-1127 FAX.03-6740-1913

### 連盟活動報告

#### 鴨下一郎 議員在職25年感謝の集い

7月26日(木) 18時からパレスホテル東京(東京都千代田区)において「鴨下一郎 議員在職25年感謝の集い」が開催され、中澤 靖夫 理事長、事務局 木村が参加した。

#### 田村憲久 社会保障勉強会

7月31日(火) 8時からホテルニューオータニ(東京都千代田区)において「田村憲久 社会保障勉強会」が開催され、事務局 木村が参加した。

冒頭、日本医師会の横倉会長と田村先生より「働き方改革の進捗について」、日本看護協会の福井トシ子会長より「安心・安全な医療、看護提供のための労働環境整備」について説明がされた。

・夜勤について、三交代勤務者の約3割が月9回以上の夜勤があり、継続した夜勤人財の確保が難しい。

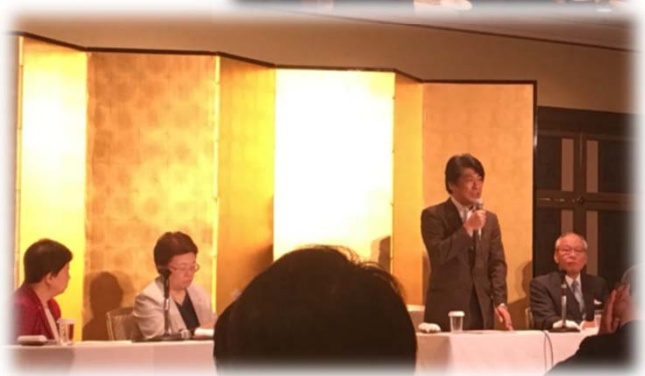
・現在の要対応事項について、職場で患者からの暴力ハラスメントを受けた経験が多く、対策に追われており、これを理由にした離職が目立つ。看護職の重要性を国民へ認知いただくことが大切である。

・最近の取り組みとして、以下の3点について説明された。

- ①持続可能な労働システム
- ②再就業支援、キャリア構築の支援強化
- ③ヘルシーワークプレイスの実現

その後の看護連盟も含めた討論では、ワークシェア・タスクシェアについて、保健師・助産師の活用推進、悪質な派遣や紹介業者の在り方について対策を練ることが挙げられた。

横倉医師会長からは、タスクシェアリングについては引き続き医師の管理下で責任の所在を明確にしながら行うことが重要であるとのお話があり、根本的な働き方の改善については、医療機関へのかかり方における国民への理解が重要であるとのご意見であった。



### 事務局からのお願い

<お願い>

本連盟の年度は1月から12月となっております。早めに年会費のお支払いをお願いいたします。平成29年第2回理事会において、本年度より、会費納入規程が変更となり、**年会費が一口2,000円以上となりました。年会費の請求に同封する払込用紙には、金額が記載されておりませんので、ご自身で記載し、ご納入いただきますようお願い申し上げます。**

随時、寄付を受け付けております。

ゆうちょ銀行 口座番号00100-2-667669

加入者名：日本診療放射線技師連盟 (郵便局に備え付けの払込用紙でお振込みください)